



平成28年11月4日（金）

『子どもから学んで変化できること』の楽しさと喜び

先週末、修学旅行に同行しました。子どもたちにとっては初めての修学旅行。修学旅行にむけて、子どもたちは、全員が何らかの役割を担い、責任を果たすべく準備し、最後までしっかりとやりとげました。

運動会が終わって、ほっとするまもなく、折り鶴集会。低学年に鶴の折り方を指導しにいく6年生。ていねいに説明し、ちょっと手助けはしても、できるところまでは一人で折らせようと粘り強く待っている姿がありました。その姿を見て、『これが、教えるということなんだ』と改めて感じました。何でもかんでもできる人がやってしまうのではなく、一人でできるように教え、じっと待つ。待つだけではなく、困っていると思った時は、そっと手助けをする。それも、『助けてあげる』という上から目線からではなく、『こうしてみたら？』というような心配りでの手助け。そんな6年生に教えてもらった経験は、低学年の子どもたちが『自分できないことは、教えてもらえる』『自分でできなくても、助けてくれるお姉ちゃん・お兄ちゃんがいる』という安心感につながっていくでしょう。教え、教えられる子どもたちの姿に、教育の原点を見た気持ちになりました。私たち大人が日々の忙しさの中で忘れていくかもしれない、相手思いながら教えることの大切さを教わりました。

旅行中も、子どもたちからたくさんのことを学びました。被爆された方からの聞き取り後、たくさん子どもたちが感想を言いました。原爆や戦争の苦しみを忘れないという気持ちに重ねて、今の自分の周りにもめごとやトラブル、ちょっとした諍い（いさかい）をなくすことが、平和な社会をつくることになるから、自分もがんばりたいと、何人もの子どもたちが発表したのです。今の自分も回りに、戦争につながっていきそうなことがあると意識することができた子どもたち。自分が6年生だった時を振り返ると、果たしてそんなことを考えることができたでしょうか？と心配になりました。

そう考えた時、『子どもは可能性の卵だ』と言うけれど、『私たち大人だって可能性の卵だ』という思いがよぎります。子どもたちの姿に学び、感想に感動し、より一層自分を磨いて、今の自分よりすてきな自分になることは、楽しくて、心がおどります。

一泊二日の子どもとの旅行を通じて、私自身が『変化できる自分』を再発見できたことが、何よりもうれしく思います。そして、これからも、子どもから学び、子どもから教わり、子どもによって変化させてもらいながら、熱い思いを持ち続けて、子どもたちとともに毎日を過ごしていきたいと思います。

週末のおすすめテレビ番組 どうなってるの？を考える番組があるよ！

11月5日(土) 12:00 ~ 14:00	テレビ大阪	所さんの学校では 教えてくれない そんなトコロSP	トコロさん仰天！町工場が作る世界初の人名救助ボート。日本最古の貴金属店の立入禁止場所。豪商の開かずの大金庫など大仰天！
11月6日(日) 9:00 ~ 9:30	テレビ大阪	ふるさと再生 日本の昔ばなし	▼蛸八長者 ▼文七元結 ▼おりゅう柳 の3本
11月6日(日) 10:20 ~ 11:08	NHK総合	明日へ 一つなげようー 花は咲く あなたに咲く 響け！未来への鼓動 岩手・陸前高田	第28回全国太鼓フェスティバル。震災で一変した状況の中、イベントは成功するのか？今年は、大分湯布院のチームを招待し、九州にエールを送ろうとするが…陸前高田の人々の思いは届くか？

とんちクイズ 先週号の答え…「海の底に5つの穴をあけた魚は…？」（答え）あなご＝「穴5」

『蚊（か）が、池に落ちたら出てくる食べ物は、なあに？』 むずかしさ★★★